

10/  
18

**清**

ポッカサッポロ北海道(株)から  
涼飲料水の寄贈

10月18日(火) ポッカサッポロ北海道(株)  
(代表取締役社長 山本隆二) から認定こども園、  
沼田小学校、沼田中学校に清涼飲料水の寄贈が  
行われました。

これは、ポッカサッポロ北海道(株)が、夜高あ  
んどん祭りで頑張っていた子どもたちの姿を見  
て、激励をしたいとの思いから3年連続で寄贈  
していただいております。

認定こども園を訪れた山本社長は寄贈に際し、  
「みんなの頑張っている姿に感動しました。小学  
生になっても頑張ってください。」との挨拶に、  
こどもたちは大きく「ハイ！」と返事をしました。



10/  
22

**沼**

ブラック・ボトム・ブラスバンド (BBBB) による  
沼田スペシャル大吉ライブの開催

10月22日(土) 町民会館で、「沼田スペシャル大吉ワークショップ」と「ブラック・ボトム・  
ブラスバンド (BBBB) 沼田スペシャル大吉ライブ」が開催されました。

BBBB は1993年に関西で結成され、電気楽器等を使わず、主に金管楽器と打楽器から成るバンド  
で、今回8年ぶりに沼田町でのライブを行いました。

前日の21日(金)は小中学生の児童・生徒にトランペット、サクソなど演奏し、各楽器の生  
の音色を披露しました。



▲町民会館で行われた演奏会

翌日のワークショップでは各パートごとに分か  
れて、BBBBの皆さんから教わったあと、成果を  
全体合奏で披露しました。午後からは寒さを吹き  
飛ばすような熱いライブが披露され、観客を大い  
に沸かせました。



▲小中学生への演奏 (沼田小学校体育館)

防

いざという時に備えて  
**防災セミナーの開催**

10/  
 22

10月22日（土）沼田小学校で地域防災セミナーが開催され、約30名が参加しました。

今回のセミナーは、沼田小学校を避難所としている指定している地区の方を対象に行われ、北海道教育大学の佐々木貴子教授による講話の他、災害救助用炊飯袋を使ったご飯づくりや避難所（小学校）を探索して、小学校に避難した場合は何を持っていくべきか等について、意見交換を行いました。



ト

地域に支えられて10年  
**トックスマイルキャラバン**

10/  
 24



10月24日（月）ほろしん温泉ほたる館に「トックスマイルキャラバン for179」でマスコットのトドックくんが訪れました。

これは、トドックが今年の10月で10歳を迎えたことから、北海道の大勢の人たちに10年間の「ありがとう」の気持ちを伝えるという全道179市町村をまわるキャラバンの一環として沼田町を訪れたもので、沼田町に感謝状と記念品としてトドックのぬいぐるみとミニのぼりをいただきました。

三

笑点で活躍中の！  
**遊亭小遊三さん講演会！**

10/  
 24

10月24日（月）芸術文化鑑賞事業として、テレビ番組「笑点」でおなじみの遊亭小遊三さんをお招きし「小遊三のイキイキ人生」と題して講演会を開催しました。

会場には町内外から約250名の方が来場し、講演の中で小遊三さんは「テレビがない少年時代、居間で流れるラジオから聞こえてきた落語がきっかけとなりはなし噺家となりました。普段は一切笑わない父が、落語を聞いているときには少し笑っていたのもきっかけかもしれません」と、幼少時代の思い出や笑点のメンバー

となった経緯などのお話をしてくださり、笑いが絶えない講演会となりました。



農業体験学習

10/  
27



植えから脱穀までを体験 !!

10月27日（木）春の田植えから始まった小学5年生の農業体験学習はこの日、9月27日に刈取り、はさがけをしていた「ななつぼし」の脱穀・粃摺りを行いました。JA北いぶき沼田の青年部員や、JA北いぶき職員などによる指導のもと「脱穀機」と「粃摺り機」を使って、児童自らの手で脱穀と粃摺りを行ないました。



児童たちは、雨こそ降っていませんでしたが非常に低い気温の中、一生懸命に取り組んでいました。

今年の農業体験学習は今回で終了となりますが、児童たちは、単に米作りの学習だけではなく、たくさんの手間暇が掛かって自分たちが食べるお米になっていることを感じ、お米の大切さを学びました。

今年の学習で出来た「玄米」は、このあと精米し、11月17日に行われたJA北いぶき沼田青年部員事業の「いただきファーム」で試食しました。

沼田町社会教育委員会 委員長 畑地 誉 氏

「北海道社会教育研委員連絡協議会表彰」を受賞！

10月27日（木）畑地誉さんが北海道社会教育委員連絡協議会から表彰を受けました。

畑地さんは平成14年8月1日付で沼田町社会教育委員に就任、平成24年4月1日からは沼田町社会教育委員長として沼田町の社会教育の向上に貢献されてきました。その功績が認められ、去る10月14日に富良野市において開催された「北海道社会教育研究大会」の中で表彰を受けました。



# 八 **ゆきものがかり主催** ロウインイベント開催

10/  
29

10月29日（土）駅前とむとむ広場で「ゆきものがかり（山田昌希代表）」が主催したハロウィンイベントが開催され、町内外から大勢のお客さんが訪れ賑わいました。

会場にはかぼちゃをくりぬいたり、マジックで絵を描いたものや、シールを張ったユニークなランタンが飾られたほか、無料で特殊メイクを受けられるコーナーなどが設けられ、会場を訪れた人々は小雪が降る中のハロウィンの一夜を楽しんでいました。



# 交 **死亡事故ゼロを願い** 交通安全町民大会開催

11/  
3

11月3日（木）交通事故死ゼロを目指して、沼田町交通安全大会が町民会館で開催されました。

交通安全町民大会では、交通安全標語、高齢者川柳の表彰、岡田沼田警察署長から交通安全を願い交通事故の被害者、加害者にならないよう日頃から注意すべきことなどの講話がありました。

また、子ども免許証の発行やパトカーや白バイの展示も行われ、たくさん子どもたちが白バイに乗ったり、用意された体験を楽しんでいました。



▲高齢者川柳金賞の高橋千恵さん

**町** 日頃の練習の成果  
民芸術祭を開催

11月3日（木）町民会館において、町民芸術祭（同実行委員会主催）が開催されました。芸術発表会には延べ約160名の皆さんが出演し、第一部では小中学校合同のスクールバンドや、ぬまた吹ガールズの吹奏楽演奏のほか、フラダンス・ヒップホップの踊りや明日萌の里フォトコンテストの表彰式が行われました。第二部では二胡や箏、ピアノ、オルガン、大正琴、太鼓の演奏やおわらや創作舞踊、剣詩舞の踊りのほか、詩吟やコーラス、独唱、民謡などの歌声も披露され、終日たくさんの皆さんが会場を訪れていました。



▲沼田詩吟道場による「稗搗の歌」



▲吟剣詩舞 和翔会による「花を惜しむ」



▲沼田箏秀会による演奏



▲（社）N-linkのHIPHOP、10名の子供達が軽やかに踊りました



▲沼田夜高太鼓による力強い鼓動

**沼**

不測の事態に備えて

**沼田消防団第2分団の合同訓練**

11/4

11月4日（金）沼田消防団第2分団及び深川消防団第5分団との合同訓練が4年ぶりに行われました。

この訓練は、それぞれの管轄区域において火災が発生した際、相互に応援し円滑に消防活動が出来るよう行われているものです。

この日は、両消防団員合わせて30名が、例年より早い降雪に合い足元が悪い中、発動機を使ってポン川から消火用の水を汲み出し、実践さながらの消火訓練を実施しました。



自ら進んで考え、学び合う児童・生徒の育成を目指して

**一**

**貫・連携教育研究大会の開催**

11/11

11月11日（金）沼田小学校・沼田中学校を会場に、沼田町一貫・連携教育公開研究大会が開催されました。

沼田町の一貫教育は平成25～27年度を第1期とし幼・小・中・地域関係者が互いに連携し、教育の方向性を共有して各種事業に取組み、子供たちの学ぶ意欲の向上に成果を上げ、全国学力・学習状況調査では小中ともに全科目、全国平均を上回ることが出来ました。



▲中学1年生：理科の公開授業

今年度から30年度までの第2期では「沼田学園開設に向けて」の取り組みを始めたところです。この日の研究大会では、全道各地（遠くは江差町）から約100名の教育関係者が集まり、本町の関係者を含め約160名が参加されました。

午前中の公開授業は小1～中3の各学年で行われ、児童・生徒は大勢の参観者がいて、普段の授業とは違う雰囲気になり緊張しながらも、先生の質問に大きな声で答えてました。

公開授業後のアトラクションでは、小5・6・中3年生合同による夜高あんどん跳ね踊りと夜高節を披露しました。



▲小学3年生：国語の公開授業